

若者まちづくり会議



(H29-第1回) を開催しました

平成29年11月5日(日)ホテル坂戸城にて

自由な雰囲気意見が言える場をつくり、若い人たちの新たな視点や発想を市政に反映させる機会を増やそうと始まった「若者まちづくり会議(わかまちカフェ)」も今年で5年目。今年度第1回目を開催しました。

7月に市内小学6年生を対象に開催した若者まちづくり会議「キッズバージョン」で出された、いまある素晴らしい自然環境を残したいという声をもとに、「農業」、「伝統・祭り」を次の世代につなぐためのアイデアを出し合いました。



◆わかまちカフェのこれまでの取り組み・今回のテーマの趣旨説明

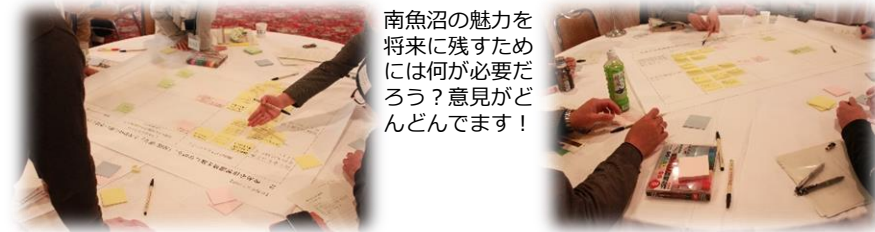
事務局から、わかまちカフェの取り組み経過と今回のテーマなどについて説明がありました。

◆本日のワークショップの説明

ファシリテーターの(一社)まちネット育ちの種 かわしまあきこさんからワークショップの方法やその効果について説明していただきました。

◆4班に分かれてワークショップの開始です

- ・1班 コシヒカリが有名なまち
 - ・2班 お米の生産量も増える・若者の農家を増やそう
 - ・3班 豊かな自然を残していきたい・南魚沼の伝統を次の世代につなげたい
 - ・4班 祭りをもっと多くの人に知って欲しい・地域の人達と仲良くするには
- 上記のテーマについて、現状・目指したい姿・課題・意見・アイデアを話し合います。



南魚沼の魅力を将来に残すためには何が必要だろうか？意見がどんどんです！

◆現状・目指したい姿・課題・意見・アイデアを話し合った後、プチ発表を行います！



◆プチ発表の後に課題・アイデア・意見の中から取り組んでみたいと思うものに自分の名前の書きこみます！

◆参加者が取り組んでみたいと思ったテーマ

「2020東京オリンピックにコシヒカリを売り込む・国外の富裕層にコシヒカリをPR」

「若者が集まる場所で南魚沼産をPR」

「ハイテク技術を使って兼業農家・趣味で気軽にできる環境を」

「今ある自然を活用する」

「越後上布の活用方法」

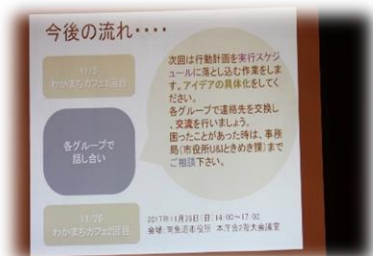
「核となる催しをする！」

◆ファシリテーターまとめ

ファシリテーターの川島さんから全体のまとめと今後の流れの説明があり、本日終了。

次回の11月26日は上記の6つのテーマについてグループごとに深掘りし、行動計画表を作成します！

また今年度は実際に出されたテーマを実行することを目標に活動していきます！



第2テーブルで出た意見

【目指すまちの姿】

1 今ある自然環境を残しながら、「農業」を次世代に繋いでほしい。 テーブル2

	現状はどうなっている？	10年後にあなたが 目指したい南魚沼市の状況は？ (具体的に)	課題・アイデア策・意見
<p>若者が増えて農業をする人が増えてお米の生産量も増える</p>	<p>魚沼産コシヒカリの生産量は90% 食べ比べた人が違えば合算しない 南魚沼産のみに魚沼産と認めることにしたい</p> <p>雪割米の生産量が増えている 若者を中心に大規模農家が増えている 生産量は多くなる</p> <p>ふるさと納税で米の生産量が増えている</p>	<p>農業がさらに盛んになる いまよりコシヒカリが有名になる 和食が見える食糧品販の売りコシヒカリが再評価される</p> <p>お米を食わせないでほしい 南魚沼市をいかにめざしてほしい 米の生産量を増やす</p> <p>スイカといえは南魚沼市と言われたい 米(全般的)の生産(全国的)を増やしたい</p> <p>ブランドが高すぎるといって若者や若者が購入しにくくなる 価格が高すぎる(価格が高すぎる)</p> <p>農業を学ぶ人が増える 他のブランド米と競争になり売上げが下がる</p>	<p>もっと多くの人に南魚沼産の米を良さを伝える 技術投資を行う 農業者が補助金を活用する JAが合併することで高コストで魚沼産として、コシヒカリと差別化を図りたい</p> <p>米の生産の面で生活できる状況にする必要がある 南魚沼市でコシヒカリに合わせた品種の開発 若者が暮らす場を南魚沼市PR(農業だけでなく暮らしの魅力を)</p> <p>農業従事者以外の人をPR コシヒカリの更なるPR 国外PR</p>
<p>若者の農家を増やそう</p>	<p>農業を継ぐ人(子)は少ない 都会に出て働く人が増えている 農家だけをしてみよう 的にキビイ?</p> <p>農家自体が減っている 若ともと家業を継いでいる人が少ない 若者が農業を継ぐ人は少ない</p> <p>県外からふるさと農業をしよう 進学のために都会に出てその後農業を継ぐ人は少ない</p>	<p>農業をする人が増える 若者がお米作りでみんなが農業を行い、南魚沼産の米の良さを伝えたい</p> <p>自らが経営をするのでなく、従業員として農家はなる人が増える 県外からの農家は増える 地方再生への意欲が高ければ農家を目標とする者が増える</p> <p>現在バリバリ働いている50~60代の農家は少ない 兼業でいたり人も、他の職がないからと他の市に流れていく 若者の農家の数は減っている</p>	<p>若者はお酒を飲むお米を食ふことが好きだから、都会の若者に米を売ろう 農業を継ぐ人(子)は少ない 農業を継ぐ人(子)を増やす 従業員をやったりする政策</p> <p>ふるさと納税、地元の人、農業を継ぐ人、若者 仕事がないので、ふるさと納税、ふるさと納税、ふるさと納税 ふるさと納税、ふるさと納税、ふるさと納税 ふるさと納税、ふるさと納税、ふるさと納税</p>

第3テーブルで出た意見

【目指すまちの姿】

2 今ある自然環境を残しながら、「伝統/祭り」を次世代に繋いでほしい。テーブル3

	現状はどうなっている？	10年後にあなたが 目指したい南魚沼市の状況は？ (具体的に)	課題・アイデア策・意見
<p>豊かな自然 を残していきたい</p>	<p>山が99% 林や森も 99%残っている</p> <p>雪が99% 積雪対策や 雪を活かす ノウハウがある</p> <p>夏水辺で 遊ぶところが99% 残っている</p> <p>国内で結構 降雪量の多い 地域である</p> <p>三日月99%の ネットキャンプ場と キャンプ場が増え 自然を壊さず増えている</p> <p>新緑・紅葉の 時期にワイヤー イベントが行われて いる 自然の風景・景色を 楽しむイベントが 盛んに行われている (プロモーション・ツアー等 あり)</p>	<p>自然豊かで田舎感が あふれるまち</p> <p>自然を活用した アグリビジネスの 増加による 観光・教育の促進</p> <p>年々降雪量が 減少し 10年後、スノー 産業の崩壊に なりかねない</p> <p>外国人ターゲットに 新しい観光 資源としての可能性 がある</p> <p>豊かな自然に 「オミレさ」が 加わり、魅力的な 観光地が広がる</p> <p>更にキャンプ場 が増し 観光客が増える</p> <p>山・林・雪・水 管理計画・観光 費用削減 観光客...</p>	<p>自然を活用した 専門家の育成 (増やす必要あり)</p> <p>自然の活用方法の 多様化が必要 観光・教育 自然と 観光を活用する (観光客増やす)</p>
<p>南魚沼の伝統 を次の世代に繋いで ほしい。</p>	<p>若い人が減って いる</p> <p>着物を着る人 機会が少なくな っている。</p> <p>南魚沼の 伝統を知りたい 機会が少ない のである。</p> <p>前魚沼の 伝統を知りたい 機会が少ない のである。</p> <p>南魚沼に特別な 大祭は無い伝統が あり、日本三大祭りの 一つだけ、県内外から 99%も来客する</p> <p>観光通りが 伝統を残しつつ 実生活でも 活用されている。</p> <p>酒造の伝統が 市外にも 広まっている。</p> <p>田植え稲刈り といった農作業が 盛んに行われている</p>	<p>伝統を受け継ぐ 若者があふれる まち</p> <p>南魚沼の伝統が 国内外に知られ、 伝統体験施設 が充実し観光客が 殺到している。</p> <p>日本酒ブームが 世界中で起り 日本酒の需要が 注目を集める ようになる。</p> <p>着物・着付けが 増える (着付け、体験)</p> <p>地域の伝統を もっと活用してこ とで、10年後に 伝統を受け継ぐ人 が増える</p> <p>人口減少で 伝統文化の 担い手が少なくな る</p> <p>伝統に馴染む 機会が少ない から、地域に 根付かせる</p>	<p>南魚沼の 伝統を次の 世代に繋いで ほしい</p> <p>・制服を着る 機会を、南魚沼 (着付け)</p> <p>伝統(酒造)の 体験の機会 を増やす</p> <p>機会減少</p>

□ 第4テーブルで出た意見

【目指すまちの姿】

2 今ある自然環境を残しながら、「伝統/祭り」を次世代に繋いでほしい。テーブル4

	現状はどうなっている？	10年後にあなたが 目指したい南魚沼市の状況は？ (具体的に)	課題・アイデア策・意見
<p>祭りをもっと多くの人に知ってほしい</p> <p>目的が定まる</p>	<p>裸押合い祭りは日本三大奇祭と言われている</p> <p>雪を利用したイベントがある。(雪まつりなど)</p> <p>市町がよさを生かして参加している</p> <p>県外に大々宣伝しているのは裸押合い祭りに限る</p> <p>町・村単位での祭りがまた残っている。4巻版若狭地域の調査あり。</p> <p>各地域の祭り(節)の情報を一元発信して利用できるようにする</p> <p>六日町祭りが市の祭りだから下へ</p>	<p>祭りに多くの人に来てもらう</p> <p>一年を通じてイベント企画をやる</p> <p>イベントをきっかけに移住する住みたいと思う</p> <p>当日参加できる車を宣伝して、お祭りの日に観光客が参加しやすいようにする(押合い)</p> <p>祭りの伝統をよく守る</p> <p>面白い祭りに!</p> <p>若狭人の意見が通らない</p> <p>雪まつり祭りの企画×イベントと盛り上げる見込みがある</p> <p>このままでは十日町の雪まつりに奪われる</p>	<p>祭りをきっかけに多くの人を呼び込む</p> <p>(和歌山や高松の事例)中高校生が主体になる企画。+ 飲食・宿泊 - 交通しがる</p> <p>祭りとつなぐ価値を育む(コラボ) + 観光・宿泊 - 交通しがる</p> <p>和歌山</p>
<p>地域の人達と仲良くするには</p>	<p>高齢者が増える子世代が少なくなる</p> <p>地域の人達と触れ合う機会が少なくなる</p> <p>人口が減るといって、通行人が増える</p> <p>各行政区で夏まつり行事を行っている。(お祭り)</p> <p>集落内の交流が活発でないところがある</p> <p>地域の人達が移住者を受け入れることには前向き</p> <p>イベント住み増加</p> <p>地域の祭りの担い手が減ってきている</p>	<p>年齢関係なくみんなが仲良くできる</p> <p>子どもたちが楽しめるイベントが多い(子どもが楽しんでいる場所大人も楽しめる場所)</p> <p>地域内の交流を活性化</p> <p>地域外と交流を(イベントなどで)</p> <p>子どもたちを通じて地域のつながりができるといい</p> <p>高齢者の集まる場所がある</p> <p>子どもを高齢者層のコミュニティで見ると、高齢者の集まり場所の重要性</p> <p>買い物や団体の(少子高齢者)</p> <p>見守りが大切</p>	<p>地域のイベントを増やした</p> <p>地域の現状を把握し、課題を明確にする</p> <p>地域の現状を把握し、課題を明確にする</p> <p>子どもを高齢者層のコミュニティで見ると、高齢者の集まり場所の重要性</p> <p>買い物や団体の(少子高齢者)</p> <p>見守りが大切</p> <p>買い物販売で高齢者の買物見守りをする。+ 高齢者向けイベント - 買い物販売</p>

□ 参加者の感想・ふりかえり

わかまちカフェ 第1回 ふりかえりシートのまとめ

H29.11.5実施

—参加者から—

【あなたが今日、学んだことは？】

意見をまとめることの難しさを感じた

・意見の集約の難しさ(限られた時間の中で)

・ファシリテーターが難しかったこと

南魚沼の将来についていろいろな意見があると感じた

・各テーマにおいて現況と問題点

・南魚沼の生産者(農家)でない人のコシヒカリのあり方(考え方)

他の参加者と話し合いをして様々なことを感じた

・魚沼の将来を考える仲間がたくさんいることを知りました

・同じ南魚沼市のことを考えていても、見ている視線は全く違うということ

・大勢で意見を出すと発見が多い

・南魚沼には、まだまだ自分の知らないことがたくさんあるんだということを学びました

・自分が知らないことを知れた

・人口対策についていろいろな方法があることを知った

・自分の予想以上に将来が良い方向に向かっていきそうだと感じました

・皆、様々な想いを持っている

・多様な意見に触れながらまとめていく方法を学ばせていただきました。

・自分が思いもしないような意見が大量に出てきたことから人によって様々な考え方を持っているということ。1つ
の問題でも、見方によって色々な情報が必要となり、簡単に結論が出ない

・さまざまな問題点があることを学ぶことができました

・ポジティブな意見を出していると、色んなことが実現可能なのではないかと感じられること

その他

・参加者自体が南魚沼のことを知らないこと

・小学生のうちから南魚沼の現状や10年後を考える活動をしている

【あなたが今日、よかったこと、残念だったことは？】

他の人の意見が聞けた、自分の意見を聞いてもらった

・普段考えなかったことを新鮮な気持ちで考えることができた

・市の将来について話すことができた

・分からないなりに発言する事はできたと思う

・自分の意見から更に発展した意見が他人からでてきてよかった

・南魚沼の現状を見直せたこと。同じように『コシヒカリ』を有名にしたいと思っている人が多かったこと

・いろんな人の意見が聞けたのはよかったです

考えを共有出来たこと

・色んな考え、意見を聞けたこと

・市の将来について話すことができた

・周りの人たちがさまざまな意見を持っていることがわかったこと

・自分たちの考えたことが現実になることを思うと楽しみ

・祭りの件で、地域の同世代の人が目的がわからなくなっていると感じることがわかったこと。今後の課題が
明らかになった。越後上布が市内の人にも知られていないことがわかったこと。今後の業務にいかしていきたい

新しい繋がりが出来た

・同じ目線で未来を考える人々に会えたことです

・新しい人と出会い、話し合うことができた

・南魚沼について考えている方がたくさんいるということを知れてよかったです

・色々な方と繋がりがもてた。一般参加者が少ない

・多くの人と話せたこと。知りあえたこと

・市役所の方々と話せたこと。方針・方策の時間が少ない

その他

・進行をもう少し滞りなくやりたかった

・次回参加できないのが残念ですが、今日だけで終わるのではなく、今後にも続く動きになりそうなのでよかったです

【その他、言い残したことは？】

・時間が足りない

・各班の発表をもう少し聞いてみたかったです

・参加者との交流が欲しかった

・もっと色々な南魚沼人(業種、年齢問わず)とお話したいです

・ファシリテーターとしての力をもっと磨きたい

・ネットワークが広がられると思った

・どこまでやれるか分かりませんが、がんばっていききたいと思います

・何とか形にできれば

・今日の話合いが市の施策として、生かしていただける事を期待します

・次回は問題点についての、事前知識をもっと調べていきたい

・私はNYに『コシヒカリ』を持っていくのが夢です。3年以内には行ってきます